



©東京都



©東京都



©東京都

調布飛行場



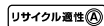
©東京都

調布飛行場についてのお問い合わせ先

- 東京都港湾局離島港湾部管理課
 〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1
 TEL 03(5321)1111 内線 43-721
 TEL ダイヤルイン 03(5320)5654
- 東京都調布飛行場管理事務所
 〒182-0032 東京都調布市西町290-3
 TEL 0422(34)4840



出版物の印刷にR230再生紙を使用しています



この印刷物は、印刷前の紙へリサイクルできます。



調布飛行場のあらまし

調布飛行場は、新宿副都心から西方約20 kmに位置し、調布、三鷹及び府中三市にまたがり、甲州街道沿い武蔵野台地にあります。

昭和16年に東京都の前身である東京府が設置し、戦時中には旧陸軍帝都防衛飛行場として使用され、戦後は米軍が接收・使用し、昭和48年3月に米軍から全面返還を受けました。

その後、国により場外離着陸場として運用され、大島、新島及び神津島との航空路線が設置されました。

平成4年7月には、国から東京都が管理を引き継ぎましたが、場外離着陸場では飛行場としての機能を十分に発揮できない状況であったため、飛行場としての機能の充実を図り、平成13年3月31日に正式に都営コミュニティー空港として開港し、名称も「東京都調布飛行場」となりました。

本土と島しょ（大島、新島、神津島、三宅島）を結ぶ離島航空路線の拠点として、また防災、医療、消防などの緊急活動や航空測量などの地域拠点としての役割を果たしています。

空港施設概要

項目	供用施設
種別	その他空港
設置管理者	東京都
位置	東京都調布市西町290番3
標点の位置	北緯35° 40' 18" 東経139° 31' 40" 標高42.30 m
告示面積	389,546 m ²
着陸帯	920 m×60 m
滑走路	800 m×30 m
誘導路	92 m×18 m
エプロン	107,380 m ²
駐車場	175台（第一駐車場 25台、第二駐車場 150台）
ターミナルビル	1,442.45 m ² （鉄骨造・2階建）
運用時間	航空運送事業者の旅客輸送 8：30～18：00（4月1日～8月31日） 8：30～17：00（9月1日～3月31日） 上記以外の飛行 平日 8：30～17：00 日祭日 10：00～17：00 ただし、運用時間の終期より日没が早い場合は、日没まで。
航空灯火	進入角指示灯、滑走路末端識別灯
無線施設	対空無線通信

調布飛行場のあゆみ

年月日	事項
昭和 16年 4月	東京府が公共飛行場として開設
20年 9月	米軍が接收し、調布水耕農園及び補助飛行場として使用
29年 8月	飛行場の日米共同使用が認められる
30年 2月	飛行場地区一部返還（4.8 ha）
47年 3月 31日	飛行場地区大部分返還（66.7 ha）
48年 3月	飛行場地区全面返還（保留区域3.2 ha）
54年12月	調布～新島間運航開始
59年12月	調布～大島間運航開始
平成 4年 7月	都が国から調布飛行場の管理を引き継ぐ 調布～神津島間運航開始
10年 9月 18日	飛行場設置許可申請
12月 25日	飛行場設置許可
11年 7月	飛行場整備工事着手
13年 3月 31日	正式飛行場（都営コミュニティー空港）として供用開始
18年 4月 1日	国の航空管制官に替わり都が情報提供業務を開始
25年 4月 2日	ターミナルビル供用開始
6月 18日	離島航空路線に計器飛行方式導入
26年 4月 2日	調布～三宅島間運航開始

調布飛行場平面図

